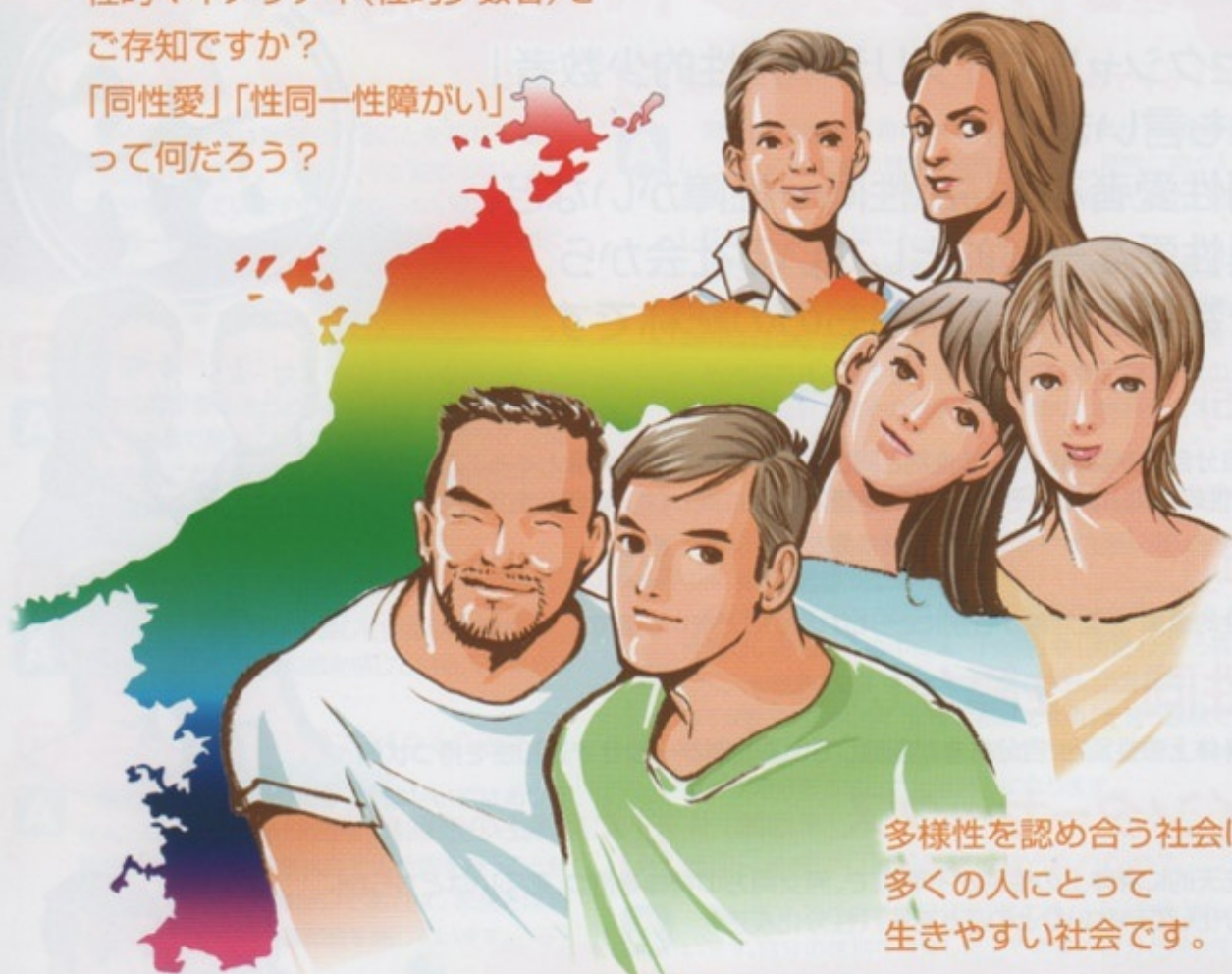


性的マイノリティ(性的少数者)を
ご存知ですか？
「同性愛」「性同一性障がい」
って何だろう？



多様性を認め合う社会は、
多くの人にとって
生きやすい社会です。



レインボープライド愛媛

R A I N B O W P R I D E E H I M E

自分らしくていいんだよ。決して一人じゃないよ。

私たち「レインボープライド愛媛」は、同性愛者や性同一障がい者など、様々な性的少数者が自分らしく生き生きと生活できる社会を目指して四国・松山で活動している小さなNPOです。

愛媛でも数多くの同性愛者や性同一障がい者が社会生活を送っています。当事者に対する偏見は根強く、存在を意識されていないことから起こる無知による偏見や差別が起こり続けているため、多くの方は隠れて生活しています。しかし、私たちも社会を担っている市民の一員として、堂々と発言し関わっていかねば何も変わらない！との強い想いから、当事者や支援者によって設立されました。

性的少数者同士の支え合いと、様々な活動を通して性的少数者の正しい知識と理解を広げていきたいと思えます。「多様性を認め合う誰もが生きやすい社会」を目指して、社会や行政・教育機関などへと積極的な働きかけをしていきます。

(松山市登録 NPO 団体)

性的マイノリティって何?



「セクシャルマイノリティ」「性的少数者」とも言います。

同性愛者をはじめ性同一性障がいなど、異性愛を一般的としている社会から少数者とされているものの総称です。

・同性愛 (ゲイ・レズビアン)

自分自身が認識している性別と同じ性別の人を恋愛の対象とすること。「性的指向」はそれぞれで、性的意識が異性に向かない場合もあります。

・両性愛 (バイセクシャル) 恋愛対象に性別へのこだわりが無い

性的意識・恋愛対象が性別にとらわれないことをいいます。

・性同一性障がい

身体上の性別と、自分自身が認識している性別が一致せず違和感を持つ状態。

・インターセックス (半陰陽) 先天的に身体上の性別が不明瞭であること

先天的に身体上の性別が不明瞭で、男女両方の特徴を持つ、あるいはどちらかに分化していないひとのことです。(性分化疾患)

性的マイノリティの区分けではあってもそれぞれの立場は異なります。混合されることでの誤解も多いのです。

同性愛

同性愛者の割合は6%~10%と言われています。県内でも数多くの当事者が生活しています。当事者は自分自身を隠して生きていかねばならないため、存在が見えません。周りには同性愛者はいないという思い込みから差別発言をしたり、それを許容する社会環境があります。

同性愛を変態性欲であるとか、倒錯的であるといった偏見・誤解は根強いものがありますが、国際精神医学会やWHO(世界保健機構)では同性愛は「異常」「倒錯」「変態」とみなされず、治療の対象からも外されています。

性的趣向(性癖)は、同性愛者に関わらず誰もがそれぞれに持っている性的イマジネーションのことです。同性愛は性癖ではありません。恋愛対象が異性に向かうか?同性に向かうか?ということは「性的指向」と言います。

性的嗜好と性的指向は別物です。

同性愛は病気ではありません!異常性欲・性倒錯ではありません!

レズビアン・ゲイ
バイセクシャル
トランスジェンダーの
頭文字を合わせて、
「LGBT」と表現する
場合もあります。

性同一性障がい

性同一性障害(せいどういつせいしょうがい、GenderIdentity-Disorder)は、簡単に説明すると「心の性」と「身体の性」が食い違った状態。出生時の性別判断が本来の性別と異なる状態。脳と身体の性別が不一致の状態を指します。同性愛と混同されることが多いのですが、意味合いは大きく異なるものです。(同性愛者の場合、性自認は心も体も一致している)

性自認と反する身体的性別を持っていることに違和感を抱いているにも関わらず、相反する性別として生きることを求められる苦痛があります。

当事者たちの努力により、2003年7月に性同一性障害特例法が成立され、社会の認知も広がりつつあります。

性的マイノリティQ&A



Q 性的マイノリティの人って見たこと無いのだけど…

A 多くの当事者は差別されることを恐れて隠れて生活しています。一般の人々と変わらないように自分を抑えていますので分からないのです。
性同一性障がい者の場合は、見た目違和感により、じっと見つめられたりする場合があります。

Q 同性愛はおかしい?

A 異性愛が多数を占める社会では、異端な者とされて「普通で無い」とされてきました。自分の理解できないことを普通で無いとかおかしいと思うことが偏見を生みます。

Q 性同一性障がいとは何ですか?

A 体の性と、心の性が一致していない状態で自分自身の性別に違和感を感じている人です。

Q 性別を変えれば同性愛でなくなるのでは?

A 同性愛者の多くは性同一性障がいではありません。人は必ず異性と恋愛するものだという固定観念によって同性愛者は自分の性別を疑うことがあります。性同一性障がいであれば、恋愛とは関係なく自分の性別に違和感を感じています。

Q バイセクシャルって何?

A 恋愛感情を持つときに、その時の相手が異性であったり同性であったりと性別へのこだわりがないことを両性愛(バイセクシャル)といいます。
実はバイセクシャルな人は多くいて、完全な異性愛、同性愛の人の方が少ないのかもしれない。

「体の性」だけがすべてじゃない!! 性を考えるための3つの視点

体の性 … 戸籍上の性別・身体上の性別

心の性 … 性自認、自分が思う性別

性的指向 … 恋愛対象が異性に向くか、同性に向くか

性は本当に多様!みんな違うんだ!

Q 同性愛は趣味嗜好や性癖ではないのですか?

A 同性愛は性的な趣味や嗜好ではありません。性的指向とって人には恋愛の対象が異性に向く人、同性に向く人、両性に向く人とかあるのです。同性愛は有り得ることで、何もおかしなことではありません。

また、人は様々な性癖を必ず持っています。異性愛者にも様々な性癖があるように、同性愛者にも様々な性癖があるので同性愛自体を性癖とらえるのはおかしいことになります。
性的な趣味と考えられてきたことで、同性愛は本人の意思や生き方で選択できるのではないかと誤解も生まれます。

Q 性同一性障がいは、女装や男装の趣味とは違うのですか?

A 違います。内面の本当の性別にあわせた装いをしたいと思うのは当然の気持ちです。

自分が着たくない服装を強いられることは辛いこと。性同一性障がいをもつ人の中には、「女装」や「男装」という言葉に傷つく人も多くいます。例えば「女装」という言葉は、一般的には「女性でない人が、女性の格好をする」と言う意味で使われる事が多いので、真剣に女性として生きたいと考えている人であれば自分を否定された気持ちになります。

Q 性同一性障がいと同性愛は違うものなの?

A 違います。同性愛者は自分の「体の性」と「心の性」は一致しています。自分の性別を自覚した上で恋愛が自分と同じ性に向かうのが同性愛です。

性同一性障がい者も多数は異性愛者ですので恋愛は心の性から見て異性に向きます。その場合体の性別と同じ性別の方を好きになることとなり同性愛ではないかと思われるのです。

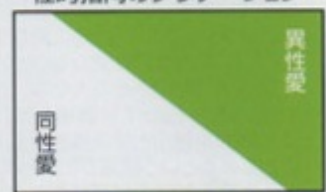
Q 同性愛を直すことは出来る?

A 同性愛は病気ではありません。精神病としての扱いもされません。

同性愛を認めにくい社会の中では、出来るものなら異性愛者になりたいと思う当事者は多いと思いますが、治すことはできません。本当の自分を抑えて生きていくことは出来るかもしれませんが、大変辛い生き方となってしまいます。

性をとらえる点がそれぞれにグラデーション的で、明確な線引きができないことこそが本当の性の姿なのです。

性的指向のグラデーション



人それぞれに様々な割合で性的指向があります。

「人権問題」としての 同性愛・性同一性障がい



法務省の主な
人権課題の中で
取り上げられています。

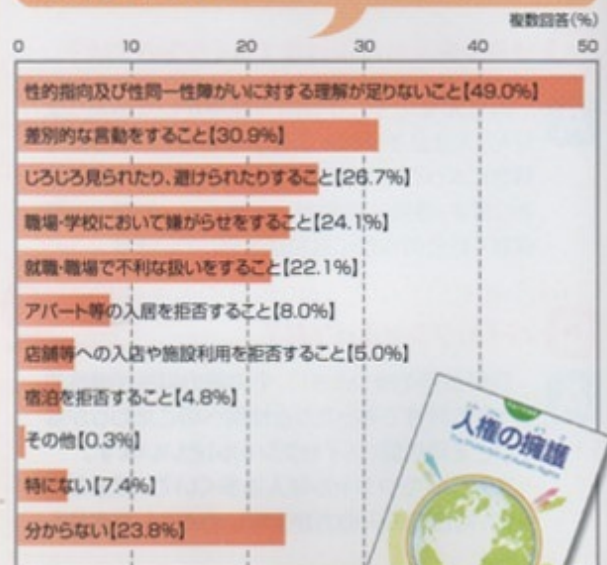
- 女性の人権を守ろう
- 子どもの人権を守ろう
- 高齢者を大切に作る心を育てよう
- 障害のある人の完全参加と平等を実現しよう
- 部落差別をなくそう
- アイヌの人々に対する理解を深めよう
- 外国人の人権を尊重しよう
- HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう
- 刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう
- 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- インターネットを悪用した人権侵害は止めよう
- **性同一性障がいを理由とする差別をなくそう**
- **性的指向を理由とする差別をなくそう**
- ホームレスに対する偏見をなくそう
- 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
- 人身取引をなくそう

様々な取り組むべき
人権課題があります。

法務省の人権課題各項目において同性愛や性同一性障がいへの差別について明確にされており、我が国における人権問題として取り組むべきこととされています。

● 内閣府「人権擁護に関する世論調査」 (平成19年6月調査)から

性的指向及び性同一性障がいに関し、
どのような問題が起きていると
思いますか？



下記は法務省小冊子「人権の擁護」から人権課題である同性愛や性同一性障がいについての説明文を抜粋したものです。

性的指向

「男性が男性を、女性が女性を好きになる」ことに対しては、根強い偏見や差別があり、苦しんでいる人々がいます。性的指向を理由とする偏見や差別をなくし、理解を深めることが必要です。

性的指向とは、人の性愛がどういう対象に向かうのかを示す概念を言います。具体的には、性愛の対象が異性に向かう異性愛（ヘテロセクシュアル）、同性に向かう同性愛（ホモセクシュアル）、男女両方に向かう両性愛（バイセクシュアル）を指します。

同性愛、両性愛者の人々は、少数者であるがために正常と思われず、場合によっては職場を迫られることさえあります。このような性的指向を理由とする差別的取扱については、現在では、不当なことであるという認識が広がっていますが、いまだ偏見や差別があとを絶たないのが現状であり、法務省の人権擁護機関では、これらの人々の人権擁護を図るため、啓発活動や相談、調査救済活動に取り組んでいます。

性同一性障がい


からだの性とこころの性の食い違いに悩みながら、周囲の心ない好奇の目にさらされたりして苦しんでいる人々がいます。性同一性障がいを理由とする偏見や差別をなくし、理解を深めることが必要です。

性同一性障がいとは、生物学的な性（からだの性）と性の自己意識（こころの性）が一致しないため、社会生活に支障がある状態を言います。性同一性障がいの人々は、社会の中で偏見の目にさらされ、昇進が妨げられたりするなどの差別を受けてきました。

平成15年7月、「性同一性障がい者の性別の取扱いの特例に関する法律」が公布され、平成16年7月から施行されました。この法律により、性同一性障がい者であって一定の条件を満たすものについては、性別の取扱の変更の審判を受けることができるようになりました。（平成20年6月に改正法が成立し、条件が緩和）。法務省の人権擁護機関では、これらの人々の人権擁護を図るため、啓発活動や相談、調査救済活動に取り組んでいます。

愛媛県でも性的マイノリティは 人権重要課題にあげられています

愛媛県人権施策推進基本方針より人権重要課題一覧

- | | | |
|---|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 女性 2. 子ども 3. 高齢者 4. 障がい者 5. 同和問題 6. 外国人 7. エイズ病患者・HIV感染者 8. ハンセン病患者・回復者 9. 犯罪被害者 |  | <ol style="list-style-type: none"> 10. 性的マイノリティ 11. インターネットによる人権侵害 12. 北朝鮮による拉致問題 13. その他の課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 刑を終えて出所した人 (2) アイヌの人々 (3) ホームレスの人々 (4) 人身取引 |
|---|---|--|



学校教育でも性的マイノリティに 向き合う時が来ています!



まずは先生向けの
人権研修が
のぞまれます。

愛媛県教育委員会が策定した「人権教育の基本的な考え方と進め方」において、性的少数者について、学校教育で人権教育として扱うよう書かれてあります。

「性的マイノリティ」…同性愛者など、性的マイノリティは、古くから日本の社会にも存在した。明治時代以降、性的マイノリティがタブー視されてきたこともあり、自らの性的指向等を明らかにすることにより、受けることが予想される嘲笑や侮辱といった周囲の無理解による悩み、不安、苦痛等を抱えている。また、思春期においては、多くの場合、性的指向や性同一性障害に気付き、悩んだり、家族や友人、教師などの何気ない言葉や態度で精神的に傷ついたりすることがある。

学校教育では、人権尊重の視点に立って多様な性の問題についての学習機会を設けるなど、性的マイノリティに対する理解を深め、差別や偏見をなくすよう人権教育・啓発を進めることが重要となっている。

(愛媛県教育委員会「人権教育の基本的な考え方と進め方」より)

クラスに1~2名はいると
いられる、性的マイノリティの
生徒のことを、もっと知って
ほしい。



愛媛でも人権問題としての取り組みが始まっています!



**愛媛県庁で性的マイノリティ
研修会が実現**

愛媛県人権施策推進本部幹事会での研修で職員の方々に性的マイノリティのことを伝えました。



**愛媛県内の学校で
教職員向けの人権研修**

性的マイノリティに向き合うところもできています。
愛媛大学付属高等学校 / 松山市立小野小学校
愛媛県立松山南高等学校 など



愛媛県人権セミナー

県主催の人権セミナー(ウィンター・サマー)で性的マイノリティが講義テーマとなりました。

レインボープライド愛媛の活動

活動内容の詳細／実績等を紹介いたします。



活動内容

●行政・教育委員会への関わり

松山市人権啓発課

愛媛県人権対策課

松山地方法務局人権擁護課

愛媛県では人権施策推進基本方針で「性的マイノリティ」の項目をもって重要課題として扱われています。性的指向による差別についても積極的な啓発に取り組んでいただくようお願いしています。

松山市保健所

愛媛県保健所

積極的なHIV予防啓発の申し入れなどを、愛媛のゲイ向けHIV/STD予防啓発グループHaaTえひめと共にお願いしています。

教育委員会

松山市教育委員会、愛媛県教育委員会に性的少数者について性教育や人権教育として授業で取り上げてもらえるように申し入れています。

議 会

松山市議会・愛媛県議会に協力議員各氏より性的少数者について質問をしていただきました。(2007年)

●講演活動

松山市人権啓発課、松山地方法務局で人権指導員・人権擁護委員の皆さんとの研修会／愛媛県庁での人権研修会教育関係者の皆さんとの勉強会／子供電話相談受け手講習会／学校教職員向け人権研修会／愛媛大学農学部附属農業高等学校での人権授業／東雲大学各学校での教職員向け人権研修会(松山市立小野小学校・愛媛県立松山南高校など)愛媛県人権セミナー／各市民団体や大学生の皆さんとの勉強会／お母さんたちの学習会／三重県人権センターなどレインボープライド愛媛の代表が同性愛者としての話をさせていただきます。(愛媛県人権問題研修講師)市民サークルなどへ基本的に無料で伺いできますので、お気軽にお問い合わせください。

●市民向け学習会の定期開催「レインボー・スタディーズ」

市民の皆さんと定期的な勉強会を実施しています。同性愛や性同一性障がいへの理解を深め、性的少数者と共に生きる社会について皆さんと共に学んでいきたいと思えます。グループへ出張勉強会をすることもできます。

●啓発イベント・ブース出展

映画上映会の企画開催 「ハーヴェイミルク上映会」(2009年6月)

講演会の企画開催(レインボースタディーズ他)

県や市の人権フェスティバルの参加 NPOフェスティバルへの参加など

表に出られない当事者の皆さんから集めたメッセージ展示を中心に、性的マイノリティについての理解を深めていただくパネル展示を機会をみつけて行っています。



●政治家の皆さんへのアンケートプロジェクト

「松山・性的マイノリティに関する政策アンケート調査プロジェクト」として、松山を中心に愛媛県内で活躍中の政治家の皆さんへ、性的マイノリティに関するアンケート調査を行っています。性的少数者も同じ県民であることを伝えながら、性的少数者の立場などの問題を提起しています。2005年以降、各選挙の前にアンケートを実施してきました。アンケート回答結果はホームページにて発表しています。

●当事者同士の交流イベント「れいんぼ〜ティーサロン」

LGBT当事者同士が集まる交流会(茶話会)を1,2カ月おきに定期的実施。

孤立しがちな当事者同士が交流できる場を設け、当事者が力強く、

そしていきいきと生活していくための相互扶助な関係づくりを応援しています。開催の予定はホームページを!



●メール無料相談(deep8822@yahoo.co.jp)

LGBT当事者と家族のためのメール相談を無料で受けています。メール相談なら匿名で気軽です。

まずはメールからご連絡ください。その後ご希望に応じて対面での相談や電話相談を受けることも出来ます。



写真で紹介!

準備でドタバタ大変だったり、みんなでイベントに出向いたり、皆さんの前で緊張してお話ししたり、新たな仲間と出会ったり...etc. そんなレインボープライドの側面をご紹介します。



高校教職員向けの
勉強会



愛媛県庁で
講演してきました!



愛媛県主催の
人権ウインターセミナーで
性的マイノリティをテーマに(2008年1月)



子供電話相談者の皆さんと
性的少数者の悩みなどを考える
勉強会(出羽長門市)

参加者常時大募集!



あいんほ〜ティーサロン
(当事者交流会)
ほぼ毎月開催です



小学校教諭向けの
学習会です!



愛媛大学学生とマイノリ
ティを考える勉強会



人権擁護委員の皆さんたちと
性的少数者の人権を
考える勉強会



愛媛大学農業学部
付属高校での人権授業
(2007年9月)



東京・大阪のパレードに参加
(写真は大阪)



パレードに土佐元愛媛の
学生達が応援に来たよ!

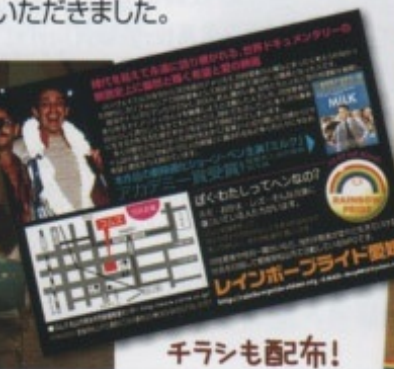


レインボースタディーズ(市県庁学習会)
同性愛とエイズに向き合う



映画上映会開催

2009年6月、松山市男女共同参画推進センターの支援を受けドキュメンタリー映画「ハーヴェイ・ミルク」の映画上映会を主催しました。参加者は180名にもなり、多くの皆さんに性的マイノリティのことを考えていただきました。



チラシも配布!





活動実績



2005

- 7月 ● 松山・性的マイノリティに関する政策アンケート調査プロジェクトとして活動を開始
- 8月 ● 衆議院総選挙立候補者にアンケートを実施(回答者なし)

2006

- 3月 ● 松山市議会議員選挙にあたって議員へアンケートを実施(多数回答あり)

2007

- 1月 ● 愛媛県知事選挙にあたって知事候補に同性愛者らの人権に関するアンケート実施
(立候補者3名のうち1名より回答あり)
- 2月 ● 愛媛県議会議員選挙にあたって現職議員にアンケート実施(多数回答あり)
- 3月 ● レインボープライド愛媛、正式に設立。松山市登録NPOに登録、認定。
愛媛新聞1面2日間にわたって記事が出る
- 4月 ● れいんぼ〜ティーサロン、第1回目開催
- 5月 ● 松山市教育委員会に同性愛者らセクシャルマイノリティに関する
人権啓発に関する授業を要望する申し入れ
- 6月 ● 参議院選挙立候補予定者へアンケート実施(3名のうち1名回答)
● 愛媛県議員新人議員へのアンケート実施(多数回答あり)
● 学校の先生方と性的少数者についての勉強会
- 7月 ● 子供電話相談の皆さんと同性愛の基礎知識について勉強会
- 8月 ● 東京プライドパレードへ参加
● 愛媛大学でセクシャルマイノリティのことを勉強している学生と懇談
● 上川あやさんが松山市主催の人権講演会で講演
- 9月 ● 松山NPO祭りにブース出展
● 日本解放社会学会大会 in 松山
● 愛大農学部附属農業高校で生徒向けに人権教育特別講義を実施
● 市民活動の皆さんと性的マイノリティに関する勉強会
● 松山市議会一般質問でセクシャルマイノリティのことを取り上げてもらう
● 愛媛県議会常任委員会でも性的マイノリティの質問が実現
- 10月 ● 地域の人権勉強会で性的マイノリティのことを講演
● 人権擁護委員の皆さんたちと性的マイノリティの勉強会実施
● 第2回 関西レインボーパレードに参加
● 神奈川大学、同性愛の是非を問う学生アンケートの扱いに対し抗議
- 12月 ● 人権週間

2008

- 1月 ● 愛媛県人権ウィンターセミナーで「性的マイノリティ」を講演<東予>
- 2月 ● 性教育を考える教員の皆さんとの勉強会
- 3月 ● 愛大農学部附属農業高校、教職員向けに「人権教育としての性的マイノリティ」講演
- 4月 ● 愛媛県教育委員会に要望
- 5月 ● 神戸パレードに参加
- 7月 ● 東京レズビアン&ゲイ映画祭参加
● 松山市人権啓発課、松山市立学校人権担当教職員向けに性的マイノリティの説明
● レインボースタディーズ第1回(市民向けの学習会)の開催
● 松山市立小野小学校教職員向け人権研修会講演
- 8月 ● 愛媛県人権サマーセミナーで「性的マイノリティ」を講演<南予>

前ページより引き続き…2008

- 9月 ●西条市人権研修会で講演
●高島屋愛媛県人権ふれあいフェスティバルにブース出展(当事者メッセージ展示)
●まつやまNPOまつりにブース出展(当事者メッセージ展示)
●高松レインボー映画祭参加
●同和問題を考える人権サークルとの学習会
- 10月 ●コムズロビーにて当事者メッセージ展示
●レインボースタディーズ第2回(市民向けの学習会)の開催
- 12月 ●愛媛県立松山南高等学校で教職員向け人権研修会講演

2009

- 1月 ●松山市人権教育大会にてアピール
- 2月 ●コムズフェスティバル市民企画分科会で講演会を企画
～性的少数者、HIV感染者支援から見る「自分らしく生きることのできる社会」～
●愛媛県人権施策推進本部幹事会(愛媛県庁)で性的マイノリティを講演
- 4月 ●総選挙前、愛媛県内4選挙区の衆議院選挙立候補予定者へアンケート実施
- 5月 ●当事者交流会いんぼ～ティーサロン20回目
●性の多様性を祝福する IDAHO 活動に参加5月17日
●2009年度コープスひめ福祉活動基金助成事業に選ばれる
●2009年松山市男女共同参画推進財団の市民活動支援事業に選ばれる
- 6月 ●映画「ハーヴェイミルク」の無料上映会が大成功(参加者180人)
- 7月 ●「同性愛とHIV/エイズ」でレインボースタディーズ開催
- 9月 ●愛媛県ふれあいフェスティバル2009に参加
- 10月 ●「同性愛とエイズを考える2」でレインボースタディーズ開催
- 11月 ●関西レインボーパレード2009に愛媛から参加
●松山東雲短期大学の生活科学科介護福祉専攻の皆さんへ講演
●「同和問題と性的マイノリティ」でレインボースタディーズ開催
- 12月 ●松山市人権啓発フェスティバル2009ブース出展

2010

- 2月 ●コムズフェスティバル市民企画分科会企画で講演会とトークイベント
「家族や友達からのカミングアウト、その時あなたは？」

共催イベント コムズフェスティバル市民企画分科会 レインボープライド愛媛 企画

講演会開催

～性的少数者・HIV感染者支援から見る
「自分らしく生きることのできる社会」～

<講演者> 性感染症予防啓発ボランティアBASE KOBE

代表 繁内幸治さん



コムズフェスティバルの市民企画分科会をレインボープライド愛媛が講演会を企画しました。性感染症予防啓発ボランティア「BASEKOBE」代表・繁内幸治さんを神戸からお招きして、同性愛者への偏見が、いかにHIV/エイズを蔓延させてしまうか、自分らしく生きにくい社会が感染の拡大を招いてしまう、という迫力あるお話にて、定員を遥かに超えた参加者約60名の会場は、ぐいぐい引き込まれ、あっという間に時間が過ぎました。

会場には県内をはじめ全国の性的少数者たちから集まったメッセージも展示され、皆さん食い入るようにご覧になっていました。「自分らしく生きることのできる社会」という男女共同参画社会の目標を、性的少数者の視点で市民の皆さんと共に考えることの出来た2時間。翌日の愛媛新聞にも記事が載るなど注目されました。

マスメディア紹介



以前に比べ、マスメディアでも性的マイノリティは積極的に取りあげられるようになりました。その一部を紹介します。



新聞掲載

愛媛新聞ヤング落書き帳で「同性愛特集」がくまれました。

5月6日の愛媛新聞若者投稿欄「ヤング落書き帳」で同性愛特集が掲載されました。

4月23日の「同性愛への偏見を腹立たしく思う」という16歳男性の投稿が始まりでした。その投稿に答える形で同性愛特集が組まれました。

心無い教師の発言により傷つく子供がいます。生徒も同性愛については差別をすることに問題意識を持っていないのが実状です。同性愛者の割合は6%~10%といわれていますのでクラスに1,2名いると考えられる割合です。

いじめ問題においても性的少数者は格好の標的とされます。同性愛は人権問題との意識が大きく不足しています。学校教育において、人権教育として積極的に取り組む必要を感じさせる記事でした。

ヤング落書き帳

とは?

愛媛新聞の若者向け意見交換投稿コーナーです。20周年を迎える歴史あるコーナーで、愛媛の「今」の若者の意見をあげています。時には「大人の眼」として、大人からの意見が掲載されることもあります。

2008年(平成20年)4月23日 水曜日 掲載

2008年(平成20年)5月6日 火曜日 掲載

同性愛への偏見 腹立たしい思い
T.M.U.E.18
こんにちは、今日はみなさんお元気ですか?同性愛者への偏見、腹立たしい思いがあります。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。

同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。

大人の眼
同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。



真実な恋愛に 偏見良くない
マンキー18
4月23日の投稿欄「ヤング落書き帳」で「同性愛への偏見を腹立たしく思う」という16歳男性の投稿が始まりでした。その投稿に答える形で同性愛特集が組まれました。

同性愛
同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。

同性愛
同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。

同性愛
同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。

▲ こういった意見をもつ 大人も多いのでは?

大人の眼
同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。同性愛者への偏見は、社会全体に広がっています。



テレビ/インターネット

NHK教育テレビ「ハートをつなごう」で『ゲイ・レズビアン』のテーマが開始! 連動してインターネットでも展開中です!

ハートをつなごう

H E A R T T V



「ハートをつなごう LGBT特集」から生まれた、誰もが自分の性(セクシュアリティ)についてもう一度考えてみるサイトです。

テーマ「性同一性障がい」は継続した放送が続いていますが、要望の多かった「ゲイ・レズビアン」のテーマも開始されました。「LGBT」としてさらに継続したテーマとなって放送が続けられています。番組と連動した公式サイトでは、LGBT特設サイト「虹色」も展開しています。



書籍関連

同性愛・性同一性障がいの関連書籍も続々発行されています

松山市中央図書館(コミセン)やコムズの図書室ではセクシュアリティに関連した書籍がコーナーとなってたくさん集まっています。ぜひ手にとってご覧になってください。



新刊紹介

カミングアウト・レターズ

砂川秀樹(著、編集)/RYOJI(編集)
出版太郎次郎社エディタス 発売日: 2007/12/11

ゲイ/レズビアンの子とその親、生徒と教師の往復書簡。家族への、身近な人への告白。初めてうちあける子どもの思い。母親の驚き、葛藤、そして受容生徒と教師の真摯な対話。18歳から82歳まで、7組19通の手紙と2つのストーリー。ゲイ/レズビアンの子をもつ親たちの座談も収録。



Voice from LGBT ~当事者からの声~

●愛媛県内の高校で人権作文の授業で「同性愛者である自分」のことを書いて提出した仲間がいました。本人の許可を得てご紹介します。

2005年8月13日東京レズビアン&ゲイパレードに初めて参加しました。これは、私たち同性愛者の人権を認めてもらい世間一般の偏見や差別をなくしていこうという運動のひとつです。世界でも約30カ国で同じようなパレードを行っています。

私は、昔から「キモイ」「変人」「オトコ女」「男らしく」などと言われ続けてきました。でも反発するように「何がいけないの？僕は僕だもん」って心の中で思って強く生きてきました。

そして15歳の時、母親に「僕は男の人が好きなんだ」と言いました。その時、母親は何も答えてはくれませんでした。次の日、顔をあわせるのが不安でしたが、何事もなかったかのように接してくれ、今では普通に彼氏の話をしたりもします。凄く嬉しくて感謝しています。でも最初聞いたときは母親は泣き崩れたと聞きました。

さて、東京レズビアン&ゲイパレードについて話します。まず代々木公園を起点に渋谷・表参道を通ってデモ行進をします。今回は3500人の人達が思い思いの格好をし、自分が主張したいことをプラカードに書き、虹色の旗を持って歩きました。

虹色の旗は、色とりどりにいろいろな色があるように人も多様である、ということを示した私たち同性愛者のシンボルです。私も旗を持って歩くことで今まで以上に自信が付き強く生きていこうという誇らしい気持ちになりました。

沿道にはたくさんの人たちが、さまざまな視点や角度から見っていました。その中で、高校生くらいの2人組の男の子たちにびっくりしたのです。

一人の子がパレードの楽しいノリに興味を持って「ついていってみようよ！」と言ったのですが、もう一人の子が「お前なに考えてんだ、俺たちまでそう思われるやろ！」と言っていたのです。

そのとき、その子の心の中にある差別意識が出てきたことがとても悲しかったです。

このあふれた情報社会の時代でも、何かのチップを埋め込まれたかのように固定観念を持って表現する人がいることに、それもあんな若い人でも、と差別の根深さを感じました。

パレードの前に、大阪府議会議員の女性が、この日レズビアンだとカミングアウトしました。その女性が「私がレズビアンだと気がついたとき、この世で一人だけ変なんじゃないか」と思ったそうです。でもたくさんの仲間がいることを知ったとき、すごく自信や生きる勇気をもらったそうです。

今も孤独に一人悩んでいる人もたくさんいると思います。それは、この国にはしっかりと法律も無いし、世間縛られた意識の中に埋もれているからではないかと思います。性的指向(異性愛・同性愛)には人格がそれぞれ多種多様であるように、多様な性があってもまったく不思議ではありません。

今世界の国々では同性愛者の人権を認め同性同士の結婚制度もあるのです。しかし日本では、まだ法律も無く差別意識が高いのが現状です。あなたの周りにも、同じ授業を受け、給食を食べている、すぐ身近に存在しているのです。

この現状を変えていくためには、当事者である私自身が声を上げ目に見える存在になって主張をしていかなければ何も変わりません。

これは、どんな人権や差別の問題でも同じであると思います。一人の個人の小さな力であっても、変えてやる！と強い意志を持っていれば必ずいつかは幸せな未来が待っていると、私はこの夏強く感じました。



レインボープライド愛媛の代表エディが **ゲイリーマンのカミングアウト的思考**
同性愛者の思いや活動の様子を **http://blogs.yahoo.co.jp/deep8822**
日々ブログで連載中！ご覧ください。

Yahoo 検索
「ゲイ・カミングアウト」
で出てきます

●レインボープライド愛媛ではイベントに出展し、メッセージや情報・当事者の声を発信しています。

メッセージ展示

なかなか表に出せない当事者たちの本当の気持ちもメッセージに送っていただきました。愛媛県内をはじめ全国からたくさん集まりました。



～届いたメッセージから～

毎日演技しながら生きるのは、とてもつらいです。
(40代 ゲイ 会社員)

男を好きになるのって変だ!?良くない事だ!って
言われて自分を抑えてきた。
でも恋愛ってそんなものかな? 俺だって彼と一緒に
過ごしたい、手だってつなぎたい…。
男女なら良いだなんて、なんだよ…。
(28歳・ゲイ・会社員・愛媛)

ずっと自分の性別に違和感を感じていましたが
男として生活するしかありませんでした。声変わりしていく自分、
どんどん男性化していく自分に耐えられませんでした。
学校ではいじめの記憶だけ…。誰にも相談できない中、ようやく
性同一性障害のことがわかったとき、自分が取り組むべきことが
分かりました。
(20代 GID-MTF)

最近私には彼女が出来ました。生まれて初めて
好きになった人です。同性愛者かもしれないと思ってたとき、
怖くなかった社会の目、大人の目、周りの目が今はとてもとても
怖い。怖い。「かもしれない」ではなく、彼女が出来たことによって
本当に私は同性愛者になってしまったからです。
私が今一番怖いのは同性愛に偏見のある人…私の身近では
母親や友達に、私が同性愛者であるとバレる事です。
そして、それが原因で、自慢の彼女までもが罵られるのではないかと
言う事です。
(17歳 レズビアン 高校三年生)

両親の前で正座し、「私はゲイです。男が好きです。」と言ったときの
緊張感は今でも忘れることができない。
母は動揺し、父は下を向いたまま身体を震わせながら泣いていた。
「なんて親不孝な息子だろう。」と心の底から思った。
カミングアウトから早半年が過ぎようとしている。両親との距離は
少しずつではあるが修復の方向に向かっている。
今、私は自分の幸せを見つける為に必死で努力している最中である。
私の為に泣いてくれた両親の為に、私は幸せにならなくてはならない。
(20代 ゲイ アルバイト)

新居浜出身のゲイです!
新居浜にいたころは、「ゲイ」である自分が世界で
たった一人しかいないんじゃないかととても不安でした。でも、
いまは東京で素晴らしいゲイライフを満喫してます!
松山にいる人、新居浜にいる人、四国のみならず、ゲイは一人じゃない!
みんなで楽しもう!!
(27歳・ゲイ・学生・東京都)

「結婚しろ」って合うたびに俺に言う母親。いつも
はぐらかしてごまかしてるけど、俺には大切な彼氏がいるんだよ。
俺をいつも支えていてくれるんだよ。本当は
俺の見た素敵な彼を紹介したいんだけど母さんが
悲しくなると思っ言えないんだよ。
(32歳・ゲイ・公務員・松山)

結婚についてうるさく
聞かれるけど
恋人がいるのに
「いない」と
いわなければならない。
(30代 ビアン 会社員)



～性的少数者への理解を深める学習会～



レインボー・スタディーズ

同性愛・性同一性障がい学ぶ

市民の皆さんに性的マイノリティのことを知ってもらう為に、自分たちから皆さんに向けての学習会を定期開催しています。



- ・ 応援したい家族や同僚、友達、生徒がいる
- ・ よく分からないのでもっと理解したい
- ・ どう理解すれば良いか分からない
- ・ どう接すればいいか分からない・・・
- ・ 何か支援したい
- ・ 偏見や差別、いじめなどマイノリティについて考えたい
- ・ それぞれの市民が自分らしく生きていくことの出来る社会へ
- ・ 性的少数者というキーワードで社会がどう見えてくるかを考えてみたい
- ・ 共に生きる社会とは
- ・ 「男女共同参画社会」を考える・・・ などなど

市民や学生の皆さんと、座談会のお茶会形式で語り合いながらゆったり進めていきます。

誰でも自由に参加できます。ぜひお集まりください！

次回の詳しい開催日時等はレインボープライド愛媛のホームページをご覧ください。

参加希望の方は前もってメールご連絡いただければ幸いです。

主催：レインボープライド愛媛
<http://rainbowpride-ehime.org>

日時：数ヶ月に1回、継続して開催してまいります。

参加費：一般500円
(部屋代・お茶菓子代・資料代等込み)
大学生以下無料(カンパ受け付けます)

場所：コムズ(松山市男女共同参画推進センター)
<http://www.coms.or.jp/>

住所：松山市三番町6-4-20
※国道56号から三番町通りに曲がってすぐ、
読売旅行の前

●過去のレインボー・スタディーズ

第1回 2008年7月30日
性的マイノリティの基礎知識
「同性愛と性同一性障がいの違い」



第2回 2008年10月22日
性的マイノリティの基礎知識2
「同性愛嫌悪と向き合う」

第3回 2009年2月7日
コムズフェスティバル分科会
スタディーズ特別企画
誰もが自分らしく生きていける社会へ
～性的少数者、
HIV感染者支援から見る男女共同参画社会～



第4回 2009年7月16日
マイノリティとHIV/エイズ
HIV/エイズを考えるトークセッション
四国エイズプロジェクト、HaaTえひめ
レインボープライド愛媛の代表3人で
同性愛とエイズに向き合いました。



第5回 2009年10月15日
マイノリティとHIV/エイズ2
～続 同性愛とエイズを考える～
さらに深く同性愛とエイズの問題を
踏み込み、隠されてしまうことの問題を
投げかけました。

第6回 2009年11月20日
差別と偏見を考える
「同和問題と性的マイノリティ」
同和問題を考える市民の会(NPO法人DO)さんと、
差別と偏見について市民の皆さんと話し合いました。



同性愛なのかな？ 性同一性障がいなのかな？



当事者の皆さんへ



このパンフレットを手にして、少し動揺される方もいらっしゃるかもしれません。

そっとしておいて欲しいのに…そう思われる方もいると思います。

その気持ち、痛いほど分かります。一人抱えて生きていかねばならない！絶対に隠しておかねば！そう思って自分を抑えてこられたと思います。でも、このパンフレットを読んで、社会が、そしてこの愛媛が、少しずつ変化し始めている様子も感じられたのではないのでしょうか。いつか必ず、カミングアウトしても大丈夫な社会が、いやカミングアウトをしなくたってそのまま自分らしくいられるような、そんな未来になっていくはずですよ。堂々と、隠れることなく幸せになれる、そんな時が必ず来ます。

私たちレインボープライド愛媛は、少しでも早くそのような社会へと前進するように、地元愛媛で試行錯誤しながら活動しています。

取っつきにくい、変態だ…自分をどう見つめればいいのか分からない、と悩んでいる方、一人で抱え込まないで相談してください。一人じゃないよ！この愛媛にもたくさんの仲間たちがいます。同じ悩みを持つ同士、支えあうことが出来ます。そして、あなたとの出会いによって救われる仲間がいる、ということにも目を向けて欲しいのです。

自分たちは自分らしくしていいんだ！ 誇りを持っていいんだ！

よかったです…

この取り組みを一緒に考えてくれる仲間になってくれませんか、気がついたことがあれば、メールでかまいませんからご意見、感想を送ってください。また、交流会(れいんぼ〜ティーサロン)に遊びに来ませんか？ 仲間との出会いは、とっても穏やかな気持ちで自分を肯定できると思います。まずはメールから大丈夫です。出合えるときを楽しみにしています。

当事者の集い

れいんぼ〜ティーサロン に遊びにおいでよ!



ほぼ月1回、コムズで当事者同士の交流イベント(茶話会)を開催しています。仲間同士でお菓子を食しながらワイワイ気兼ねの無い話をしてみませんか？ 次回日時はレインボープライド愛媛のサイトでご確認下さい。



みんなおいでよ!!

待つアツク!!

ティーサロンのお問い合わせや、ご相談は(deep8822@yahoo.co.jp)にて受け付けております。お気軽にお問い合わせください!



レインボープライド愛媛では、 LGBT当事者や周囲の方に向けて さまざまな活動を行っています。

LGBT=レズビアン・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダー・性的少数者全般を示す総称です。

メール・オフィシャルサイト・活動ブログまでお気軽にご連絡ください!

出張講演



グループ・集まり会で、 性的マイノリティに関する勉強会をしませんか?

どこでも出張講演
いたします!

小グループでもOK!
無料で訪問できます。

同性愛や性同一性障がいの基礎知識的なところからお話させていただきますので非常に分かりやすく学ぶことができます。

偏見とは何か?に向き合うことが出来るテーマで、多様性を考える良い機会になります。

れいんぼ〜 ティーサロン



LGBT仲間集まれ! みんなてわいわい話そうよ!

もっと詳しく知りたい! アナタは
下記ホームページや活動ブログを
ご覧ください!

レインボープライド愛媛では、茶話会形式の当事者交流イベントを松山で定期的で開催しています。日頃の悩みや生き方など、なかなか話しにくい話題も同じ仲間同士なら気兼ねがありません。本当の自分を語るのがこんなにも楽しいものだったのか!と元気になりますよ。

新しい友達作りの場としても活用してみてください。初めての方はメールからでOK。年齢は問いません。安心してご連絡くださいね。

~同性愛者、性同一性障がい者~ LGBT当事者と ご家族の為の 無料メール相談



ひとりで悩まないで、お気軽にメールください。

- ・自分のことをどう理解すれば良いか分からない
- ・同性愛なのかな? ・ひとりで誰にも相談できない
- ・恋や生き方について ・カミングアウトのこと
- ・職場や学校でのこと ・親との問題
- ・性感染症に関すること ・エッチについての悩み
- ・親御さんからの相談
- ・子供や家族のことが心配、
どう向き合えば良いか分からない...etc



メール相談なら
匿名で気軽!

ご希望に応じて
対面での相談や電話相談を
受けることもできます。

レインボープライド愛媛 へのお問い合わせはこちらまで!



■ オフィシャルサイト <http://rainbowpride-ehime.org>
■ Eメールアドレス deep8822@yahoo.co.jp

